

● Up with People とは

1. 設 立

1960 年代半ば、当時の学生運動の理想主義とエネルギーを背景に J.Blanton Belk 氏によって活動が始められました。1968 年に非営利を目的とした国際教育団体として認定、法人化され、アメリカ合衆国政府内国歳入庁より連邦税を免除されています。2001 年から約 2 年半、組織及びプログラム改良の為に活動休止期間を経て、時代のニーズに見合った、リーダーシッププログラムとしてこの度再開されました。コロラド州デンバー市に本拠地を置き、日本(アジア管轄)、スイス(ヨーロッパ管轄)に支部をもっています。

2. 目 的

Up with People の新しい教育プログラム、WorldSmart リーダーシッププログラムは、世界 20 数カ国から集まった 17 歳から 29 歳までの若者が約半年間共に生活をしながら、様々な文化・生活様式を体験し、リーダーシップ能力を身につける国際教育プログラムです。訪問する世界各地では、地域活動に従事したり、ホームステイを行いながら、実地体験を通じて実社会でのリーダーシップ、ボランティア精神、国際的な視野を身につけ、プログラム終了後は、それぞれのコミュニティで貢献できる若者の育成を目的としています。

3. 活動の歴史

設立以来、訪れた都市は中国や旧ソビエト連邦を含め世界 59 カ国、3,600 以上の都市町村に及びます。オリンピック(ミュンヘン、アトランタ)、スーパーボールハーフタイム、万国博覧会(大阪、オーストラリア)、ブッシュ元大統領就任式、リオデジャネイロにおける環境サミット等、幅広い分野で活躍しています。そして 93 年夏にはローマ法皇を招いて催された米国デンバーでの World Youth Day においての活動等、世界の要人や首脳人と積極的に交わり、国際親善をはたしています。日本へは、過去 11 回(1965,70,71,78,86,90,96,97,98,99,2000) 来日しています。

4. 参加者プロフィール

世界中から集まる平均年齢 21 歳の健康な学生によって、メンバーは構成されています。メンバーになるために、書類選考と個人面接が行われ、責任感・リーダーシップ・学習意欲・積極性が重視されます。発足以来、既に世界 70 カ国より 19,000 人を越える若者が活動に参加してきました。新プログラムでは、全体の約 60% を占める北米以外からの参加者の中には、日本人も毎年約 20 名参加する予定です。また、過去 38 年にわたる 400 余名の日本人参加者は、現在その経験と体験を生かし、それぞれの分野で活躍しています。

● 同窓生のための同窓会

UWP 日本同窓会は同窓生のための会です。より多くの同窓生にとって有益な活動を幅広く行っていきます。

各地にいる約 400 人の同窓生はそれぞれ色々な才能を持っていたり、いろいろな活動をしていたりしています。それは仕事でやっていたり、趣味でやっていたりとさまざまです。そんな多様な同窓生同士をつなげて、より多くのメンバーが「なんだか面白そうだ」と思ってもらうこと。それが JAC の役割です。

● 楽しい！

趣味のグループや各種イベントのワクワクするような、色々な活動で、同窓生が楽しめる JAC になります。

● 過去でなく、「いま」にフォーカス

同窓会というと「昔を懐かしむ」ための会のようですが JAC は違います。過去でなく、今現在の活動にフォーカスし、実際に今現在有益な活動を進めていきます。

連絡先



Up with People 日本オフィス

宮脇 真一 Regional Director - Asia

TEL + 81 43 302 1638

FAX + 81 43 302 1633

E-mail: smiyawaki@upwithpeople.org

ホームページ(本部英語): <http://www.upwithpeople.org/>

ホームページ(日本語): <http://www.upwithpeoplejapan.gr.jp>

Up with People 日本同窓会

E-mail: JAC@upwithpeoplejapan.gr.jp

Web site:

www.upwithpeoplejapan.gr.jp/page01/DousoukaiR01.htm

 Up with People.

Japan Alumni Club



Up with People 日本同窓会

Japan Alumni Club の活動

JAC の様々な活動はそれぞれのコミティが担当し、すべての活動は全ての同窓生に開かれています。また、「JAC としてこういった活動がしたい」といった提案も募集していますのでご連絡ください。

<JAC@upwithpeoplejapan.gr.jp>

様々な活動は JAC のメーリングリスト (umpja) やニュースレター等を通じて告知されます。また、各コミティ活動に積極的に関わってみたいという方や、多彩な活動の企画・運営がしてみたいという方もご連絡ください。



JACCS

コミュニティサービス担当コミティ

同窓生によるコミュニティサービスや各種地域活動を推進します。JACCS主催によるコミュニティサービスや地域のコミュニティサービス活動情報の交換などをサポートします。

UWPST

UWP サポート担当コミティ

活動を再開したばかりの UWP は様々なサポートを必要としています。次期参加希望者のインタビューや参加予定者のサポート、ツアーが回ってきたときの地元でのサポート等、同窓生に出来る事はたくさんあります。

JAC では UWP 日本オフィスと連携をとりながら UWP をサポートしてゆきます。

ねっ得。

ネットワーキング担当コミティ

人と人とを繋げるのがネットワーキングです。同窓生同士を繋げる様々な活動を行います。

趣味のサークル (キャンプ、音楽など) を作ったり、ユニークな職業の同窓生の話を聞く機会をもったり、その他同じ地域の同窓生で集まる機会を持ったりと同窓生が楽しめる多彩な活動を行います。

JACとマネーの木

ファンドレイジング担当コミティ

JAC の活動を支えるためや、新しい参加者のためのスカラーシップ基金にするためにファンドレイジングを行います。フリーマーケットや、色々なイベントに出店します。オリジナル携帯ストラップを作って販売したり、カンボジアの生活についてのプレゼンテーションをしながら現地から仕入れた物を販売したり、ユニークで楽しいファンドレイジングを行って行きます。

メディアJAC

情報・PR 担当コミティ

JAC のニュースレターを発行したり、ホームページの作成・管理をしたりします。今まで同窓生の間で使われていた Eメールのメーリングリストを JAC のオフィシャルメーリングリストとして、管理します。また、国際同窓会で発行する Upbeat への記事の提供なども行う事が出来ます。

JACのコミュニケーション

同窓生のネットワークをより多くの同窓生が活用できるように以下の様なコミュニケーションラインがあります。

● ニュースレター

メーリングリストに登録していない方ともニュースレターを通して繋がります。大きなイベントの告知 各種報告などもニュースレター上で行われます。

● メーリングリスト

日常的なコミュニケーションから各種告知まで、一番早く、かつ双方向的に連絡を取り合えます

● ウェブサイト

ニュースレターよりも早くオフィシャルの情報をお届けします。同窓生だけでなく、外部の方も閲覧する事が出来ます。